

RACE REPORT 2023 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第3戦 SUPERBIKE RACE in SUGO【2023.5.20(土)～21(日)】

2023 全日本ロードレース 第3戦！

前回の鈴鹿戦で対処できなかった課題を解決し、万全を期して臨む全日本ロードレース選手権シリーズ第3戦「SUPERBIKE in SUGO」

ここSUGOはメインスポンサーの地元であり、最終コーナーもスポンサー名が付けられている。今回は地元応援団も多数観戦、地元の応援に答える為、前回鈴鹿の問題を解決、結果を残す準備を進めてきた。

5/20予選：朝から小雨が降る中、ウェットコンディションでの予選スタートとなった。

今回、秋吉はレインタイヤでの走行、予選開始後、周回を重ねながらタイヤを温め、アタック。

13周目でベストラップタイムタイム 1'41"028を出し、9番グリッドを獲得、レース1に期待がかかる。



5/20レース1：予選後に雨は回復方向に、レース1ではコースにウェットパッチが残り、ウェット宣言が出ていたが、レコードラインは乾きつつあることから、変化したコースコンディションに合わせ、ドライセッティングと決め、タイヤもスリックでレースに臨んだ。サイティングラップでマシンの状況を確認し、スタート。

前回の問題は解決したが、3周目からブレーキフェードが発生。前のマシンをパスできるチャンスはあるものの、スピードを上げることはできず、無理をして転倒による0ポイントを避け、忍耐のレースとなる。我慢の22周を完走し、ベストラップタイム1'28"313、を出し8位でチェッカーを受けた。

5/21レース2：前日のマシントラブルを改善し臨んだ朝のフリー走行。マシンが改善されていることを確認した。朝のフリー走行でのマシンの状態に合わせてセッティングをわずかに変更し、レース2を迎える。レース2は、前日のセカンドタイムによりグリッドが決定している。秋吉は10番グリッドからスタート 1周目で6番手まで順位を上げたが、更にもう1台をパスするかという2周目の馬の背コーナーでフロントからのスリップで転倒 すぐさまマシンに駆け寄るもマシンのダメージが大きくリタイヤとなった。

【今回のメカニックサポート】 ホンダドリーム世田谷 サービススタッフ1名

今年もホンダドリームジャパンは秋吉選手のチームにレースサポートを実施、ここSUGO大会ではホンダドリーム世田谷のスタッフ1名がサポートで木曜に合流、マシン整備など、国内トップカテゴリーのレースに触れ、お客様へフードバックできる貴重な体験と知識を得た。



【第3戦 レース結果】

- ・決勝レース1(22周) 秋吉耕佑選手：8位
- ・決勝レース2(22周) 秋吉耕佑選手：DNF

第3戦時点ポイントランキング10位